

令和4年度第1回 市川市福祉有償運送運営協議会

日 時：令和4年7月26日（火）

午後4時～午後5時（予定）

場 所：市川市役所第1庁舎第2委員会室

※Web会議システムを利用した
オンライン会議により開催

会 議 次 第

1 開 会

2 議題

- （1）団体から提出された移送サービス状況について
（令和3年10月～令和4年3月）
- （2）福祉有償運送の更新登録の申請について
 - ①社会福祉法人 市川レンコンの会 レッツ・レンコン
 - ②一般社団法人 ロッタリンクス
- （3）その他

3 閉 会

《配布資料》

- ・ 会議次第
- ・ 資料1 移送サービスの状況（令和3年10月～令和4年3月）
- ・ 資料2－①－1 申請団体要件確認票
（社会福祉法人 市川レンコンの会 レッツ・レンコン）
- ・ 資料2－①－2 団体情報
（社会福祉法人 市川レンコンの会 レッツ・レンコン）
- ・ 資料2－②－1 申請団体要件確認票
（一般社団法人 ロッタリンクス）
- ・ 資料2－②－2 団体情報
（一般社団法人 ロッタリンクス）
- ・ 資料3 道路運送法施行規則の一部を改正する省令案等について

福祉有償運送運営協議会 申請団体要件確認票

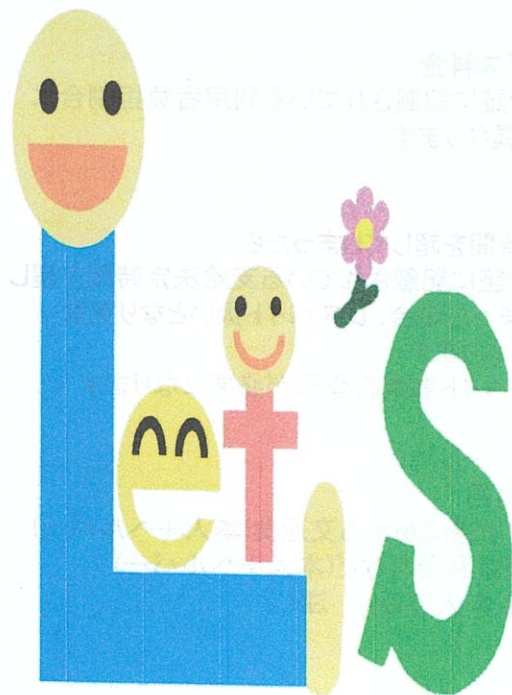
No	項目		
1	運送主体	法人 情報	法 人 名： 社会福祉法人市川レンコンの会 住 所： 市川市下新宿 10-7 代表者氏名： 理事長 林 敏之
		事業所 情報	事業所名： レッツ・レンコン 住 所： 市川市高谷 2-15-7
		対象	知的障害者98名・身体障害者2名
		形態	運送の発地または着地のいずれかが市川市にある。
2	使用車両 [所有区分、車種、台数 (軽自動車数)]		所有区分： 法人所有 車 種： セダン等普通自動車 台 数： 4 台 (0 台)
3	運行管理の責任者		武田陽一
4	整備管理の責任者		武田陽一
5	運転者 [人数、運転免許の種 類] [75 歳以上の運転者の 有無]		人 数： 14 名 運転免許の種類： 1 種 75 歳以上の運転者： <input checked="" type="checkbox"/> (1 名) / 無 次回更新時まで 75 歳になる運転者： <input checked="" type="checkbox"/> (1 名) / 無
6	損害賠償措置		対 人 賠 償： 無制限 対 物 賠 償： 無制限 加入保健会社名： あいおい同和損害保険株式会社
7	運送の対価 [入会金、年会費、運賃 (距離制か時間性かも記 載)、その他条件]		入会金： 5,000 円 年会費： 3,000 円 運 賃： 距離制 5 kmまで 500 円、5 km以上 700 円 (運賃の起点は市川市、終点は市川市)
8	利用時間		7：00～22：00 (12 月 29～1 月 3 日は閉所)
9	管理運営体制		保有車両 4 両以下のため、自動車運行管理等の体制のとおり

障害のある方が外出する際に必要な支援、
援助をマンツーマンで行っている事業所です。

市川市・浦安市・船橋市・江戸川区

- ◎ 外出支援中は留守番電話に用件をお話してください。
 - ・ガイドヘルプ中や、レッツにいる場合でも安全上の理由で電話に出られないことがあります。ぜひ留守番電話をご利用ください。
- ◎ 自然災害と担当職員・ヘルパーの急病の場合は、やむなくご利用をお断りする場合があります。何卒ご了承ください。
- ◎ 休業期間は年末年始の12月29日～1月3日です。
- ◎ ご利用には保険への加入が必要です。
 - ・AIUやなのはな互助会などの保険に加入してください。
 - ・事故の無いよう万全を期しますが、万が一事故が発生した場合保険の範囲内で対応させていただきます。
- ◎ 混雑時は利用をお断りする場合があります。
 - ・支給量や他の利用者の方とのバランスを考えて予定を入れさせていただきますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します
- ◎ 利用請求は翌月末までに郵送します。
 - ・障害福祉サービス、地域生活支援事業の料金請求は、翌月の末までに請求書を郵送いたしますので翌々月の25日までにお支払いください。
- ◎ 利用の当日は必要に応じて着替えなどお持ちください。
 - ・トイレの失敗やおむつを使用している場合は、着替えやおむつの予備をお持ちください。
 - ・お気に入りのおもちゃなどがある場合は、お持ちいただいてもかまいません。
- ◎ お迎えを希望する場合は学校や通所施設へ事前の連絡を
 - ・トラブル防止のため、レッツのスタッフが送迎をすることを事前に学校や通所施設へ連絡しておいてください。
- ◎ 初めのご利用時には面談が必要となります
 - ・急なご利用はお受け出来ない事がありますので、事前に面談をしていただき、ご登録を済ませていただくことをお勧めいたします。

社会福祉法人
市川レンコンの会
障がい者と共に地域で生きる
レッツ・レンコン



7272-0013

千葉県市川市高谷2-15-7

TEL&FAX

047-307-9101

攜帶電話

080-5927-9758

e-mail

lets@ichikawarenkon.com

令和4年度第1回 市川市福祉有償運送運営協議会	資料2-①-2
令和4年7月26日（火）	



- ① 原木中山駅改札を出たら、改札を背にして駅構内ショッピングセンター「メトロセンター原木中山第1」を横断歩道がある通りまで進み、そこを左折してファミリーマート（隣に千葉興銀）前の道を通過。
- ② 信徳体育館脇道を右折（「市川市信篤窓口連絡所」の看板が目印）。
- ③ 住宅地の路地を道なりに沿って進み、表通りに出たら左折。（交差点角には栗原工業という会社があります）
- ④ セブンイレブン向かい側、道に面した広めの駐車場奥の一軒家がレッツ・レンコンです。

(原木中山駅からレッツ・レンコンまで徒歩7~10分位)

■障害福祉サービスについて

(国が主体となり行われている事業)

対象: 障害福祉サービスの受給者証をお持ちの方

↓
市川市の場合は水色

・居宅介護サービス

身体介護 (身辺に対する介護)
家事援助 (家事に関する支援)

・行動援護サービス

主に知的障がいの方が外出する
際に必要な支援、援助を
マンツーマンで行う

□サービス料金

受給者証に記載されている利用者負担割合に
よって異なります。

□実費負担

移動する際にかかる交通費(本人+ヘルパー)
公共施設利用料など(本人+ヘルパー)
食事代(本人のみ) 注1

□キャンセル料

平日は前日まで、土日祝は10日前までに
ご連絡いただければ発生しません。
それ以降の場合は1,000円が発生します。
ご本人の体調不良、止むを得ない場合は除きます

□重要事項説明書・契約書

重要事項説明書をご確認の上契約書にサインを
お願い致します。

注1 高額な食事の場合はヘルパー分も負担に
なる場合がございます。

■地域生活支援事業について

(市や区が主体となり行われている事業)

対象: 地域生活支援事業の受給者証をお持ちの方

↓
市川市の場合はオレンジ色

・移動支援事業

障がいのある方が外出する際に
必要な支援、援助を
マンツーマンで行う

□サービス料金

受給者証に記載されている利用者負担割合に
よって異なります。

□支給時間を超してしまったら

受給者証に記載されている支給決定時間を超し
してしまった場合、レスパイト扱いとなり実費
負担になります。

*レスパイト事業の登録が必要になります

□実費負担

移動する際にかかる交通費(本人+ヘルパー)
公共施設利用料など(本人+ヘルパー)
食事代(本人のみ) 注1

□キャンセル料

平日は前日まで、土日祝は10日前までに
ご連絡いただければ発生しません。
それ以降の場合は1,000円が発生します。
ご本人の体調不良、止むを得ない場合は除きます。

□契約書

契約書をご確認の上サインをお願い致します

■レスパイト事業について

対象: 各種障がい者手帳をお持ちの方

登録料 : 5000円

年会費 : 3000円(毎年)

- 市川市障害者一時介護助成金のご利用いた
だけません。
- 市外の方は登録料、年会費以外は料金が
倍額になります。
- 生活保護家庭の方は登録料、年会費以外は
料金が半額になります。
- 生活保護家庭の方は保護証明書が必要に
なります。

◇日帰りレスパイト

料金	1時間	700円～
	以降は30分	350円
1日に6時間以上利用する場合は、6時間以降は		
	1時間	600円(30分 300円)

◇宿泊レスパイト (1回 2泊3日まで)

料金	15時間	5,400円～
	以降は1時間	400円(30分 200円)

◇車による送迎

片道	5km まで (他1回	500円
	5km 以上 1回	700円

◇派遣・付き添いサービス

家庭への派遣や、病院等への付き添い		
1時間	700円のレスパイト料金+1,000円	

◇遠地送迎サービス

距離によって応相談(1500円～)+ガソリン代	
-------------------------	--

◇キャンセル料

他サービスと同様	
----------	--

福祉有償運送運営協議会 申請団体要件確認票

No	項目	
1	運送主体	法人情報 法人名：一般社団法人ロッタリンクス 住所：千葉県市川市大野町4-2875-2 代表者氏名：代表理事 大木隆行
		事業所情報 事業所名：一般社団法人ロッタリンクス 住所：千葉県市川市大野町4-2875-2
		対象 知的障害者：2名、精神障害者：3名 合計：5名
		形態 運送の発地または着地のいずれかが市川市にある。
2	使用車両 [所有区分、車種、台数 (軽自動車数)]	所有区分：所有 車種：セダン等普通自動車 台数：2台（0台）
3	運行管理の責任者	齊藤直樹
4	整備管理の責任者	齊藤直樹
5	運転者 [人数、運転免許の種類 [75歳以上の運転者の 有無]]	人数：8名 運転免許の種類：大型1種、普通1種 ※福祉有償運送運転者講習修了、 ※過去2年間に免許停止の履歴なし 75歳以上の運転者：有（名）／ <input type="checkbox"/> 無 次回更新時まで75歳になる運転者：有（1名）／無
6	損害賠償措置	対人賠償：無制限 対物賠償：無制限 加入保険会社名：AIG損害保険株式会社
7	運送の対価 [入会金、年会費、運賃(距離制か時間性かも記載)、その他条件]	入会金：0円 年会費：0円 運賃：距離制 初乗り走行5kmまで500円、以後1km毎に100円 (運賃の起点は市川市、終点は市川市)
8	利用時間	要望に応じて対応
9	管理運営体制	保有車両2台 運行管理責任者1名

令和4年度第1回
市川市福祉有償運送運営協議会

資料2-②-2

令和4年7月26日（火）



一般社団法人

ロツタリンクス



一般社団法人 ロツタリンクス

〒272-0805 千葉県市川市大野町4-2875-2

TEL : 047-338-3255 FAX : 047-337-3077

🌐 <https://www.lottalinks.info/>

✉ info@lottalinks.info

豊かな想像力で一人ひとりの気持ちに寄り添い、温もりある支援を提供いたします。

ロッタリンクスは信頼と共感により 人の輪を“つなげます”

【理念】

- ここから豊かな暮らしのために
ご利用者が安全で、安心できる施設で、必要なサービスを受け、生き生きと暮らすことのできる環境づくりに努めます。
- 人権を尊重し、ニーズに応えられる施設を目指します
ご利用者が個人として尊重され、常に利用者の立場に立った支援を基本とし、心豊かで温かい人間性を感じられる運営を行います。
- 「地域住民のつながりの場」を目指します
社会生活が施設内で完結しない、また、地域住民への福祉活動への参加の機会が確保できるように、交流の機会と場所の提供を積極的に行います。
- 支援者として必要な専門性の向上を目指し、常に質の高い支援が提供できるよう努めます。

一般社団法人ロッタリンクス 沿革

- 2018年6月 放課後等デイサービス ぽぽろハウス・ココアハウス 開所
- 2018年6月 就労移行支援事業 メロディーフラッグ 開所
- 2018年6月 移動支援事業 すきっぷ 開所
- 2018年6月 訪問介護事業 G&B 開所
- 2018年6月 居宅介護・重度訪問介護事業 ボンジーヤ 開所
- 2018年6月 障がい者雇用支援事業 開始
- 2018年7月 特定相談・障害児相談支援事業 笑満 開所
- 2019年4月 就労継続支援B型事業所 メロディーフラッグ 開所
- 2019年4月 市川大野4丁目に Garden of Lotta 開園
- 2019年6月 イベント事業 開設
- 2019年7月 市川大野駅前に Café Lotta (就労移行・就労継続支援B型) 開設
- 2020年7月 プログラミング教室 開所

放課後等デイサービス

「これならできる！これならわかる！」をたくさん見つけること。
お子さまが安心して楽しく過ごし、一人ひとりの「可能性」をのびし、
笑顔になれる場所を目指しています！



ぽぽろハウス
(市川市新田)



ココアハウス
(市川市東菅野)

就労移行支援事業・就労継続支援B型事業

メロディーフラッグは障がいをお持ちの方達が、自分の持っている能力を生かし、
安心して働ける場です。
一人でも生活できる基本的な就労と生活スキルを身に付け、就労に
繋がる支援と就労生活を継続できるように努めます。

“在宅型”就労移行・就労継続支援B型事業

“仕事をするチカラを身につけて就職したい”というおもいがあながら、
様々な理由があり外出が困難で、訓練や就労をためらっていた方々に
向けて、自宅で訓練を行い、在宅での就労を目指すことに特化した
“在宅型”のサービスを開始しました。



メロディーフラッグ
(市川市大野町)

【法人概要】

名称	一般社団法人ロッタリンクス
所在地	〒272-0805 千葉県市川市大野町4-2875-2
電話番号	047-338-3255 FAX番号 047-338-3255
設立年月日	2018年3月19日
業務内容	障害福祉サービス事業/ 特定相談支援事業 障害児相談支援事業/ 障害児通所支援事業
運営施設	放課後等デイサービス ぽぽろハウス・ココアハウス 就労継続支援B型事業 メロディーフラッグ 就労移行支援事業 メロディーフラッグ 指定特定相談・指定障害児相談支援事業 笑満 (えんまん) 居宅介護・重度訪問介護事業 ボンジーヤ 訪問介護事業 G&B 移動支援事業 すきっぷ

道路運送法施行規則の一部を改正する省令案等について

令和4年6月
国土交通省自動車局

I. 背景

道路交通法（昭和35年法律第105号。以下「道交法」という。）第74の3第1項及び道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号。以下「道交法施行規則」という。）第9条の8第1項に基づき、乗車定員11人以上の自動車1台以上又はその他の自動車5台以上を使用する者については、自動車の使用の本拠ごとに安全運転管理者の選任が義務付けられている。一方、道路運送法（昭和26年法律第183号。以下「法」という。）第79条の規定による国土交通大臣の登録を受けた者（以下「自家用有償旅客運送者」という。）については、法第79条の9第1項及び道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）第51条の17第1項に基づき、使用する自動車の台数を問わず運行管理の責任者の選任が義務付けられている。そのため、乗車定員11人以上の自動車1両以上又は乗車定員10人以下の自動車5両以上の運行を管理する自家用有償旅客運送者の事務所においては、道交法に基づく安全運転管理者及び法に基づく運行管理の責任者の双方の選任が必要となっている。

そこで、今般、道路交通法の一部を改正する法律（令和4年法律第32号。以下「改正道交法」という。）による改正後の道交法において、従来、安全運転管理者が行っていた業務と同等の業務を運行管理の責任者が行うことを前提に、自家用有償旅客運送者は安全運転管理者の選任義務の対象となる事業者から除外されることとなった。

また、安全運転管理者の担ってきた役割（道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令（令和3年内閣府令第68号。以下「改正道交法施行規則」という。）により新たに義務付けられることとなる運転者に対する運転前後のアルコール検知器を使用した酒気帯びの有無の確認を含む。）は、自家用有償旅客運送における輸送の安全及び旅客の利便の確保の観点から引き続き重要であることから、安全運転管理者が選任されている場合と同等の輸送の安全及び旅客の利便の確保が可能となるよう、道路運送法施行規則について所要の改正を行うとともに、所要の告示を定める。

II. 改正の概要

（1）道路運送法施行規則を以下のとおり改正する。

- ① 自家用有償旅客運送者は、乗車定員11人以上の自動車1両以上又は乗車定員10人以下の自動車5両以上の運行を管理する事務所（以下「特定事務所」という。）の運行管理の責任者に、運行管理に関する講習を定期的に受けさせなければならないこととする。
- ② 自家用有償旅客運送者及び特定事務所の運行管理の責任者は、特定事務所においては、安全運転管理者が担ってきた以下の各業務に相当する業務を行わなければならないこととする。
 - （ア）運行計画の作成（道交法施行規則第9条の10第2号）
 - （イ）長距離運転又は夜間運転の場合の交替運転者の配置（同条第3号）
 - （ウ）異常気象時等の安全確保の措置（同条第4号）
 - （エ）運転前後の運転者に対する酒気帯びの有無の確認及びその記録（同条第6号及び第7号）
- ③ 自家用有償旅客運送者及び特定事務所の運行管理の責任者は、特定事務所においては、アルコール検知器を常時有効に保持するとともに、運転者に対する酒気帯びの有無の確認の際にアルコール検

知器を使用しなければならないこととする。

(2) 以下を内容とする告示を定める。

- ① 特定事務所の運行管理の責任者に受けさせなければならない講習は、旅客自動車運送事業運輸規則第47条の9第3項、第48条の4第1項、第48条の5第1項及び第48条の12第2項の運行の管理に関する講習の種類等を定める告示（平成24年国土交通省告示第454号）第2条第2号で定める一般講習とする。
- ② 自家用有償旅客運送者は、特定事務所の運行管理の責任者に、当該運行管理の責任者が選任された日の属する年度の翌々年度以後二年ごとに、前記①の講習を受けさせなければならないこととする。

(3) 以下を内容とする告示を定める。

- ・自家用有償旅客運送者が特定事務所において安全な運転のための確認等において用いるアルコール検知器は、呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器とする。

Ⅲ. 今後のスケジュール（予定）

公 布：令和4年8月上旬

施 行：改正道交法の施行の日（（1）①②、（2）関係）

改正道交法の施行の日又は改正道交法施行規則の施行の日のいずれか遅い日（（1）③、（3）関係）